

拒絶査定

特許出願の番号	特願2000-183931
起案日	平成16年 3月19日
特許庁審査官	西谷 憲人 9187 5P00
発明の名称	デジタル放送受信装置
特許出願人	三洋電機株式会社
代理人	神保 泰三

この出願については、平成15年 4月22日付け拒絶理由通知書に記載した理由によって、拒絶をすべきものである。

なお、意見書の内容を検討したが、拒絶理由を覆すに足りる根拠が見いだせない。

備考

メッセージを受信映像が縮小表示される箇所に表示することは、例えば特開平5-75948号公報、特開2000-83201号公報等に記載されているように周知のことにすぎないから、引用文献3記載のようなメッセージ表示を、受信映像が縮小表示される箇所において行うようにすることは、当業者が容易に想到し得たことと認められる。

上記はファイルに記録されている事項と相違ないことを認証する。

認証日 平成16年 3月30日 経済産業事務官 栗田 健志



整理番号 EAA1000092

発送番号 139608

発送日 平成15年 5月 6日 1/2

拒絶理由通知書

期限: 6月29日 2/5

特許出願の番号

特願2000-183931

起案日

平成15年 4月22日

特許庁審査官

西谷 憲人

9187 5P00

特許出願人代理人

芝野 正雅 様

適用条文

第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記（引用文献等については引用文献等一覧参照）

・請求項 1～5

・引用文献等 1～5

・備考 引用文献1～2記載のような、受信映像を縮小し番組情報とともに表示する周知のデジタル放送受信装置において、受信映像に引用文献3（特に図6関連説明記載部分）記載のように、選択されたチャンネルについての情報に対応したメッセージを表示することに格別の創意工夫を要したとは認められない。引用文献4（特に図9関連説明記載部分）および引用文献5（特に段落[0016]）には、それぞれ請求項4および請求項5の特徴部分に相当する構成が記載されている。

引 用 文 献 等 一 覧

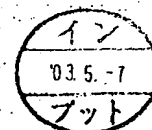
1. 特開平09-247565号公報
2. 特開平11-069254号公報
3. 特開平10-042218号公報
4. 特開平11-252476号公報
5. 特開平11-164220号公報

) 縮小表示

← 番組情報

← 番組情報

← 番組情報



発送番号 139608

発送日 平成15年 5月 6日 2 / 2

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 IPC第7版 H04N5/44-5/46, 7/025-7/035, H04B1/16
- DB名
- ・先行技術文献

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。